

平成28年度 論作文課題

論文課題

○ 上級職等

熊本地震からの復興を果たす上で、熊本市はどのような施策を実施していくべきか。

○ 民間Ⅰ・民間Ⅱ 事務職（情報）

民間企業等での従事経験や知識技能を活かし、熊本地震からの復興を目指す熊本市の職員として、どのような分野で貢献していきたいと考えているか。

○ 民間Ⅱ 事務職（法務）

今までの法的な知識・経験について、どのような強みがあるかを述べた上で、熊本地震からの復興を目指す熊本市の職員として、その強みをどのように活かして貢献していきたいか。

作文課題

○ 初級職等

市民に寄り添う行政を行うために、熊本市職員にはどのような姿勢が求められるか。800字以内で述べなさい。

○ 保育士

園児や保護者の置かれた状況に即した保育サービスを提供するためには、どのようなことに心がけることが大切か。800字以内で述べなさい。

○ 身体障がい者対象

市民ニーズに応じていくためには、熊本市職員は、どのような意識をもって市民に接することが大切か。800字以内で述べなさい。

平成28年度 集団討論課題

※ 集団討論を実施しない職種もあります。詳しくは各試験案内をご覧ください。

※ 課題が複数ある場合は、グループごとに、課題の中の1題を出題。

○ 上級職等

- 価値観の多様化する現代社会において少子化が進んでおり、国を挙げて対策に取り組んでいるが、熊本市は行政としてどういうことに取り組むことが必要ですか。グループで話し合い、意見をまとめなさい。
- 熊本地震を踏まえて、熊本市を災害に強い「まち」にするためにはどういうことに取り組むことが必要ですか。グループで話し合い、意見をまとめなさい。
- 熊本地震により、全国から多くのボランティアが駆けつけてくれていたが、時間の経過とともに少なくなってきたり、継続的な支援の難しさが浮き彫りになっている。ボランティアは自発的なものであるが、どのような呼びかけをすれば、今後も多くの方に支援していただけるか、グループで話し合い、意見をまとめなさい。
- 熊本市長も利用しているツイッターをはじめ多くの方が利用するSNSについて、メリット、デメリットはなにか。グループで話し合い、意見をまとめなさい。
- 熊本地震やその余震により、熊本への観光客も減少していますが、熊本への観光客を呼び戻すことについて、どういう取り組みが必要だと思いませんか。グループで話し合い、意見をまとめなさい。
- 市民税などの公的負担に関する徴収率は、各自治体でばらつきがありますが、徴収率を上昇させるために有効な方法としてどういったものがあると思いませんか。グループで話し合い、意見をまとめなさい。

○ 民間Ⅰ・民間Ⅱ

- 社会情勢が目まぐるしく変わる中では、組織のリーダーには様々な条件が必要とされてきます。組織のリーダーの条件とは何だと思いませんか。グループで話し合い、意見をまとめなさい。

○ 初級職等

- ツイッター等のSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）によりコミュニケーションが容易になり、熊本地震でも安否確認や情報収集に役立った面もあるが、うわさや誤った情報が拡散した事例も起こっている。SNSの有効的な活用についてグループで話し合い、意見をまとめなさい。
- 近年、健康志向、環境にやさしい、災害に強いということで、自転車の利用者が増えている。自転車の有効的な活用と自転車の抱える問題についてグループで話し合い、意見をまとめなさい。